



成長し続けるスプリンター 飯塚 拓巳 さん



▲昨年の第63回県高校総体陸上競技大会
で4×100mリレーを走った拓巳さん。



PROFILE

いいつか たくみ(東町・17)
藤枝明誠高校陸上部3年生。好きな食べ物
は肉。最近のマイブームは二度寝。

初のインターハイへ

東海高校総体陸上の男子
200m決勝の舞台で自己ベ
スト記録を更新し3位に入
賞、インターハイへの出場を
決めたのが飯塚拓巳さんだ。
「準決勝での調子が良く、決
勝という大舞台でも緊張はし
なかった。むしろワクワクし
て早く走りたい気持ちでいっ
ぱいだった。決勝は今までで
一番楽しめた試合だった」と
当時の気持ちを振り返る。

インターハイの200mは
一日で予選から決勝までを実
施する。「始めから調子を上げ
ておければ一日良い走り
キープできる。予選から決勝
のつもりで走る。東海地区の
代表として仲間の思いも背
負って、いつも通り楽しく走
りたい。入賞を目指す」と意
気込んだ。

自分の中にある熱意

陸上は小学3年生から始め
た。拓巳さんは4人兄弟の
末っ子で、兄弟が皆陸上をし
ていたこともあり、自然と陸
上を始めていた。走ることが
大好きな拓巳さんだが、中学
3年間はケガばかりでほとん

ど走ることができなかった。
陸上への熱意を持ち続けるの
が難しかったが、走れない分
後輩へのアドバイスなどに力
を入れ陸上と関わり続けた。
「陸上をやめることは思いも
しなかった。やっぱり走るの
が好きだから」という拓巳さ
んの言葉からは陸上への熱い
思いを強く感じた。

尊敬する兄を目指して

拓巳さんの兄は、今年のリ
オデジャネイロ五輪で陸上男子
200m代表選手に選ばれた飯
塚翔太さん(ミズノ所属)だ。拓
巳さんにとって翔太さんは幼い
ころから尊敬する選手であり、
ずっとその背中を追ってきた。
「比べられることもあったが、
自分もやってやろうという気持
ちでいる。いつかは兄を超える」
と力強く語った。

「兄とは大きな舞台で直接
対決したい。4年後、代表戦
で直接対決して自分が勝って
兄弟そろって東京五輪に出場
するのが夢」と大きな目標を
教えてくれた。

話しているだけで陸上が大
好きだと伝わってくる拓巳さ
んのさらなる成長に期待した
い。4年後が今から楽しみだ。